

# 財政運営戦略

—国民の安心と希望のために—

経済・財政の現状

- × 経済の低迷: 過去10年間で名目マイナス成長
- × 財政の悪化: 過去20年間で国債残高470兆円増加

過去の失敗の教訓

- × 新たな雇用・成長に結びつかない非効率な公共投資
- × 社会保障等の財源確保のための税制改革の先送り

新たな  
財政運営戦略

- ✓ 新成長戦略を実行し、新たな需要・雇用を創出
- ✓ 持続可能な社会保障制度の再構築
- ✓ 安心と成長のため必要な費用を、国民の間で分担  
⇒ 明るい希望を示し、成長を促進する財政健全化

「強い経済」「強い財政」「強い社会保障」の一体的実現

持続的な経済成長

安定した社会保障

財政の健全化

## 財政健全化目標

### 収支(フロー)目標

- 遅くとも2015年度までに国・地方の基礎的財政収支赤字の対GDP比を半減
- 遅くとも2020年度までに国・地方の基礎的財政収支を黒字化  
(国単独についても同様の目標)

### 残高(ストック)目標

- 2021年度以降において公債等残高の対GDP比を安定的に低下させる

## 中期財政フレーム

### 複数年度を視野に入れた、歳入・歳出両面にわたる取組

- 平成23年度の新規国債発行額について約44兆円を上回らないよう全力をあげ、それ以降も、着実に縮減させることを目指し、抑制に全力をあげる
- 消費税を含む税制抜本改革について、早急に具体的内容を決定
- 歳出の大枠:平成23~25年度の基礎的財政収支対象経費(国債費等を除く一般会計歳出)を実質的に前年度以下に抑制(ただし、経済・財政・社会保障の一体的強化策の実施等のため恒久的な財源を確保する場合は増額可能)